

2026（令和8）年度大阪大学大学院人間科学研究科  
博士前期課程入学試験＜一般＞（冬期）出題の意図

試験 科目	専門科目 B (社会学・人間学系)	講座		研究 分野	
----------	----------------------	----	--	----------	--

(2枚中の1枚目)

問題 1

＜社会環境学講座 Sociology＞

社会学分野で用いられる理論、概念、研究方法、人名などについて、大学院で学習するために必要な知識と理解を問う問題である。

＜基礎人間科学講座：科学哲学・分析哲学分野 Philosophy of Science / Analytic Philosophy、哲学と質的研究分野 Philosophy and Qualitative Research、比較文明学分野 Comparative Study of Civilizations＞

受験者の、広く哲学に関する基礎的知識の習得の度合いを問う問題である。出題されている9つの学術用語や著書名は、科学哲学・分析哲学分野に関連するもの3、哲学と質的研究分野に関連するもの3つ、比較文明学分野に関連するもの3つから構成されている。

＜基礎人間科学講座：人類学分野 Cultural & Social Anthropology、科学技術と文化分野 Science, Technology and Culture＞

受験者の、広く人類学・科学技術と文化分野に関する基礎的知識の習得の度合いを問う問題である。出題されている8つの学術用語や人名は、人類学分野に関するもの4つ、科学技術と文化分野に関するもの4つから構成されている。

2026（令和8）年度大阪大学大学院人間科学研究科  
博士前期課程入学試験＜一般＞（冬期）出題の意図

試験 科目	専門科目 B (社会学・人間学系)	講座		研究 分野	
----------	----------------------	----	--	----------	--

(2枚中の2枚目)

問題2

＜社会環境学講座 Sociology＞

社会あるいは研究上の具体的な課題について、社会学の学術的知識や議論を用いて自分の議論を展開できる力を問う問題である。

＜基礎人間科学講座：科学哲学・分析哲学分野 Philosophy of Science / Analytic Philosophy、哲学と質的研究分野 Philosophy and Qualitative Research、比較文明学分野 Comparative Study of Civilizations＞

受験者が選択した概念を正確に把握しているか、及び自身の研究を柔軟に他の研究の文脈の中に位置づけることができるかを問う問題である。

＜基礎人間科学講座：人類学分野 Cultural & Social Anthropology、科学技術と文化分野 Science, Technology and Culture＞

受験者が、問題の中で言及されている概念やものごとなどの内容や、それに関する人類学分野・科学技術と文化分野の研究や議論の動向などを適切に把握しているか（基本的文献資料の読解ができているかということも含めて、人類学分野・科学技術と文化分野の基礎知識を身につけているか）、自らの思考を論理的な文章として表現できているかどうか（修士論文を作成するのに必要な思考力・表現力を持っているか）を問うことを意図した問題である。